登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10000	C-6	症例展示	大規模な歯の移動を術後矯正に行い動的治療期間を短縮した骨格性下顎前突症例
10001	P-1-1	示説1.三次元計測	開咬を伴う骨格性下顎前突症患者のsymphysis及び下顎歯槽骨幅径の評価
10002	P-17-1	示説17.矯正治療	顎関節疼痛を伴う顎変形症患者に対して上下顎骨切り術を施行した顔面非対称の一治療例
10003	P-20-1	示説20.多数歯欠損	２度の顎矯正手術を要し治療に難渋した多数歯欠損を伴う顎変形症の１例
10004	P-17-2	示説17.矯正治療	ＨＨＥ症候群による顔面非対称を伴う骨格性下顎前突症の１症例
10005	P-2-1	示説2.診断・治療計画	顎顔面骨格と咬合彎曲の関連性
10006	P-7-1	示説7.顎関節	当科における下顎枝垂直骨切り術を施行した顎変形症例の顎関節症状に関する臨床的検討
10007	P-11-1	示説11.周術期管理	吸収性材料による骨片固定を行った下顎枝矢状分割術における予防抗菌薬の短期と長期投与の比較検討
10008	P-15-1	示説15.顔面非対称	位置的頭蓋変形に起因する顔面非対称と顎矯正手術後の後戻りの関連
10009	P-24-1	示説24.その他	岐阜県立多治見病院歯科口腔外科における10年間の顎矯正手術症例の臨床的検討
10010	C-9	症例展示	著しい骨格的不調和を有する下顎前突の一症例
10011	P-1-2	示説1.三次元計測	顔貌三次元計測データを両眼立体視により認知するための出力環境を検討する
10013	P-19-1	示説19.症例	２分割Le Fort Ⅰ型骨切り術と下顎枝矢状分割術を行った顔面非対称症例
10015	O-10-1	口演10.術後安定性	下顎後方移動における下顎骨形成術が近位骨片へ及ぼす影響の検討
10016	O-11-1	口演11.周術期管理	HIV感染を伴う骨格性下顎前突症患者に対し顎矯正手術を施行した１例
10017	P-5-1	示説5.骨延長	上顎骨の著しい劣成長を呈する唇顎口蓋裂症例に対し側方および前方への二段階骨延長術を行った一例
10018	P-3-1	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	CAD/CAM暫間固定ガイドを用いた新しい上顎位置決め法の精度評価
10019	O-2-1	口演2.診断・治療計画	咬合平面時計回転とオトガイ前方移動による三次元的に魅力的なオトガイの形成
10020	P-3-2	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	Virtual Realityを用いた外科的矯正治療の手術計画立案と三次元手術シミュレーションの遠隔活用
10021	P-1-3	示説1.三次元計測	側方偏位を伴わない骨格性下顎前突症における下顎骨体長と咀嚼筋の特徴
10023	P-19-2	示説19.症例	呼吸機能の改善を目的として上顎骨前方移動を施行した骨格性下顎前突開咬症例
10024	P-22-1	示説22.疫学・遺伝子解析	東北大学病院矯正歯科における過去5年間の顎変形症患者に適用した歯科矯正用アンカースクリューの動向調査
10025	P-2-2	示説2.診断・治療計画	斜頚を伴う顔面非対称患者に対して外科的矯正治療を行った1例
10026	P-8-1	示説8.機能評価	骨格性下顎前突症患者の咀嚼時脳血流上昇は正常咬合者よりも低い
10027	P-10-1	示説10.術後安定性	MAC surgeryにおける顎関節頭の術後形態変化
10028	P-8-2	示説8.機能評価	顎矯正手術施行前後における咀嚼機能の変化について
10029	P-1-4	示説1.三次元計測	デジタル立体写真測量法とコンピューター断層撮影法から得られた三次元顔貌形態の比較
10030	P-4-1	示説4.手術・手技	超音波切削器を用いた顎矯正手術におけるSerrated aggressive knifeチップの有用性

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10031	P-8-3	示説8.機能評価	骨格性下顎前突症患者における咬筋走行と顎口腔機能の関連性
10032	O-14-1	口演14.顔面非対称	外科的矯正治療を行った静脈奇形を伴う顎変形症の1例
10033	P-17-3	示説17.矯正治療	下顎後退症に対し下顎前方移動を行った保定観察３症例
10034	P-11-2	示説11.周術期管理	顎変形症治療を契機にHIV 感染を発見し、顎矯正手術を行った1例
10035	P-4-2	示説4.手術・手技	骨格性上顎前突症例における後戻り防止に対する顎関節窩内のオーバーコレクションの有効性
10036	O-11-2	口演11.周術期管理	全身麻酔法が顎矯正手術の術後併発症に与える影響
10037	P-15-2	示説15.顔面非対称	コンピューター支援手術による顔面非対称改善の戦略的アプローチ
10038	P-16-1	示説16.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	上下顎歯列の三次元的な変形を認める上顎前突症例に顎矯正手術を行った1例
10039	P-10-2	示説10.術後安定性	生体内吸収性プレートの術後安定性に関する検討
10040	O-14-2	口演14.顔面非対称	顔面非対称患者の外科的治療と心理に関する検討
10041	P-3-3	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	下顎枝舌側の皮質骨形状がshort lingual osteotomy施行時の分割線に与える影響
10042	P-9-1	示説9.顔面形態評価	下顎枝矢状分割術を適用した骨格性下顎前突症患者における顎顔面形態の変化. －抜歯と非抜歯治療の比較－
10043	O-10-2	口演10.術後安定性	多分割Le Fort I型骨切り術を行った11例の検討
10044	P-19-3	示説19.症例	顎矯正手術で顎関係および上下顎歯列幅径の調和を図った下顎前突症の5年経過症例
10045	P-4-3	示説4.手術・手技	Le Fort I型骨切り術に併用して上顎洞底挙上術を行いインプラントによる咬合再建を行った1例
10046	P-17-4	示説17.矯正治療	九州大学病院における外科的矯正治療のアウトカム評価
10047	P-9-2	示説9.顔面形態評価	ハイアングルを伴う顎変形症患者における下顎骨形態の三次元的解析
10048	P-17-5	示説17.矯正治療	骨格性下顎前突症の外科的矯正治療前後における上下顎切歯歯軸傾斜についての検討
10049	P-19-4	示説19.症例	矯正治療の再治療のために顎矯正手術を併用した骨格性III級症例
10050	O-10-3	口演10.術後安定性	下顎枝矢状分割術におけるプレート及び口内法によるバイコルチカルスクリューを併用した骨接合に関する検討
10051	P-8-4	示説8.機能評価	下顎前突症患者における嚥下時舌圧および顎顔面筋群筋活動の検討
10052	O-16-1	口演16.歯科矯正用アンカースクリュー	上顎歯槽部切開コルチコトミー（鶴木式）と歯科矯正用アンカースクリューを併用した骨格性上顎前突症例
10053	P-18-1	示説18.歯科矯正用アンカースクリュー	明海大学病院の顎変形症治療における歯科矯正用アンカースクリューの検討
10054	C-4	症例展示	Le Fort II型骨切り術後に骨延長を施行したApert症候群の長期管理症例
10055	C-3	症例展示	下顎骨切り手術後にLe Fort I型骨延長術を施行した片側性唇顎口蓋裂症例
10056	P-10-3	示説10.術後安定性	異なるプレートを用いたLe Fort I型骨切り術後の骨片の安定性に関する検討
10057	P-1-5	示説1.三次元計測	顔面非対称患者における頭蓋底形態の３次元的解析
10058	O-14-3	口演14.顔面非対称	咬筋肥大症に対して咬筋切除術と下顎角部外側皮質骨矢状分割術を施行した1例

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10059	P-14-1	示説14.先天異常	精神遅滞を有するダウン症候群患者の矯正歯科治療の1例
10060	P-19-5	示説19.症例	骨格性下顎後退症患者に対し上顎骨およびオトガイ部への顎矯正手術を併用し外科的矯正治療を施行した２症例
10061	P-17-6	示説17.矯正治療	骨格性下顎前突症に対する顎矯正手術前後の姿勢変化
10062	C-11	症例展示	骨格性下顎前突を伴う片側唇顎口蓋裂の一症例
10063	O-12-1	口演12.合併症	気管軟化症を有する顎矯正手術の経験　―過去の事例をふまえて―
10064	P-7-2	示説7.顎関節	下顎枝垂直骨切り術後に下顎頭の前方・側方滑走運動量の増加と関節雑音の消退を認めた骨格性下顎前突症例
10065	P-14-2	示説14.先天異常	Hemifacial microsomia患者に対するチーム医療（特に手術について）の実態調査
10066	P-9-3	示説9.顔面形態評価	カモフラージュ治療が行われた片側性完全唇顎口蓋裂患者の動的治療終了時の顎顔面形態の特徴
10068	O-11-3	口演11.周術期管理	周術期管理に苦慮した第XII因子欠乏症を伴う骨格性下顎前突症の１例
10069	P-6-1	示説6.気道・睡眠・呼吸障害	骨格性下顎前突症例の顎矯正手術による気道形態の変化
10070	O-3-1	口演3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	CAD/CAMスプリントを用いて上下顎骨切り術を行った顔面非対称症例の治療評価
10072	O-15-1	口演15.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	下顎前突症例に対するOne-jaw surgery revisited
10073	P-16-2	示説16.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	下顎骨前方移動術により良好なプロファイルを得られた開咬を伴う骨格性上顎前突症例
10074	O-3-2	口演3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	CAD/CAD手術ガイドを用いた多分割Le FortI型骨切り術
10075	P-22-2	示説22.疫学・遺伝子解析	東京大学医学部附属病院口腔顎顔面外科・矯正歯科における過去10年間の顎矯正手術に関する検討
10076	P-19-6	示説19.症例	多数歯欠損を伴う下顎骨右方偏位症例に対して外科的矯正治療を施行した１症例
10077	C-12	症例展示	叢生および下顎右方偏位を伴う骨格性下顎前突症例
10078	C-13	症例展示	下顎右側第二小臼歯の埋伏および下顎骨左方偏位を伴う骨格性下顎前突症例
10079	C-7	症例展示	下顎骨の軽度右方偏位およびガミースマイルを伴ったAngle Class II上顎前突症例
10080	O-1-1	口演1.三次元計測	顎変形症に対するSassouni分析法を応用した三次元分析法の考案　－第二報　正常咬合乾燥頭蓋骨での検討－
10081	P-1-6	示説1.三次元計測	軟組織3D写真画像を用いた骨格性下顎前突患者における顎矯正手術前後の評価
10082	O-15-2	口演15.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	開咬を伴う下顎後退症ならびに下顎前突症の咬合平面の前後的傾斜角度の変化について
10083	C-14	症例展示	矯正治療中に転院、顎変形症治療に変更を要した、上顎側切歯先天性欠如を伴う骨格性下顎前突症例
10084	P-4-4	示説4.手術・手技	Short lingual cutによる両側下顎枝矢状分割術の下顎骨分割状態と後戻りに関する検討
10085	P-21-1	示説21.心理	顎矯正治療における顎変形症患者の声に関する心理面の経過
10086	P-13-1	示説13.知覚異常・神経障害	下顎枝矢状分割術後のオトガイ神経麻痺に対する上肢用SEPを用いた評価の検討
10087	P-17-7	示説17.矯正治療	外科的矯正治療が必要と診断された下顎前突症患者と上顎前突症患者の下顎臨床歯列弓形態の比較検討
10088	P-3-4	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	口腔外科手術シミュレーションのための3Dモデル造形におけるSTLセグメンテーションソフトウェアの検討

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10089	P-9-4	示説9.顔面形態評価	非接触型三次元形状計測装置を用いた下顎骨後退術前後の口唇の表面積の評価
10090	C-15	症例展示	開咬、下顎右側側切歯先天性欠如および下顎頭の軽度変形を伴う下顎後退症（上顎前突）
10091	P-19-7	示説19.症例	線維性異形成症を伴う顔面非対称患者に対し上下顎骨移動術を行った１例
10092	P-12-1	示説12.合併症	低血圧麻酔下の顎矯正手術中に心停止をきたした顎変形症の一例
10093	P-16-3	示説16.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	下顎頭変形を伴う骨格性上顎前突症に対し外科矯正治療を行った3例
10094	P-4-5	示説4.手術・手技	当院における上顎全歯槽骨切り術の臨床的検討
10095	P-21-2	示説21.心理	顎変形症患者が外科的矯正治療期間に抱える食のストレスの縦断的調査
10096	O-11-5	口演11.周術期管理	顎矯正手術における予防的抗菌薬の投与期間についての検討
10097	O-7-1	口演7.顎関節	顎関節形成術におけるマイテックアンカースクリューの応用
10098	O-6-1	口演6.気道・睡眠・呼吸障害	陳旧性変形治癒下顎骨骨折に対し下顎枝矢状分割法を適応した１例
10099	P-8-5	示説8.機能評価	骨格性下顎前突症の術後における経時的な機能変化について
10100	C-16	症例展示	上下顎移動術を行った上下前歯前突を伴う骨格性II級症例
10101	P-7-3	示説7.顎関節	顎矯正手術前後における下顎頭の位置変化の評価
10102	P-4-6	示説4.手術・手技	greenstick fracture techniqueを併用した下顎枝矢状分割術の検証
10103	O-4-1	口演4.手術・手技	上口唇挙上術による顎変形症手術後のU1 show の調整
10104	P-1-7	示説1.三次元計測	小型3Dスキャナによる顔面形態の形状抽出と三次元的評価への活用 - 第２報 - 精度の比較
10105	O-11-6	口演11.周術期管理	顎矯正手術患者の退院後の食事の問題点に関するテキストマイニングを用いた分析
10107	C-1	症例展示	二分割Le Fort Ⅰ 型骨切り術を施行したBeckwith-Wiedemann 症候群の一例
10108	P-1-8	示説1.三次元計測	Hemifacial microsomiaにおける副鼻腔および眼窩容積の対称性の比較
10109	O-11-7	口演11.周術期管理	顎矯正手術を施行したOsler病の1例
10110	P-6-2	示説6.気道・睡眠・呼吸障害	オトガイ形成術における咽頭部気道形態の変化について
10111	P-9-5	示説9.顔面形態評価	骨格性下顎前突症における下顎骨形態ー外科群と矯正群の比較
10112	P-14-3	示説14.先天異常	外科的矯正治療を施行した眼・顔面・心臓・歯（OFCD）症候群の一例
10113	P-13-2	示説13.知覚異常・神経障害	下顎枝矢状分割術後の下唇オトガイ部知覚鈍麻を予防するための術式の工夫
10114	C-5	症例展示	上下顎同時移動術を施行したＦＢＮ１遺伝子異常を伴う顎変形症患者の１症例
10115	P-2-3	示説2.診断・治療計画	北海道大学病院歯科診療センターにおける顎変形症患者の治療計画とその実際ー第３報ー
10116	P-1-9	示説1.三次元計測	骨格性下顎前突症患者の顔面運動解析におけるKinectの応用例
10117	P-9-6	示説9.顔面形態評価	口唇裂・口蓋裂患者の上顎骨前方部骨延長術前後の顎顔面形態と軟組織側貌の変化

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10118	C-17	症例展示	下顎骨単独での13mmの後方移動を選択した反対咬合症例
10119	P-14-4	示説14.先天異常	2分割Le-Fort Ⅰ型骨切り術を併用し上下顎移動術を施行したHemifacial microsomia type Ⅰの一例
10120	P-6-3	示説6.気道・睡眠・呼吸障害	閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)患者に対して上下顎移動術を行った症例の顎顔面形態変化
10121	O-13-1	口演13.先天異常	当科における唇顎口蓋裂患者の顎矯正手術に関する臨床的検討
10122	P-19-8	示説19.症例	愛知学院大学歯学部顎口腔外科学講座における過去15年間の顎変形症手術の臨床的検討
10123	P-3-5	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	顎矯正手術におけるシミュレーション/ナビゲーション統合システムの正確度の評価
10124	P-24-2	示説24.その他	大分岡病院マキシロフェイシャルユニットにおける15年間の顎矯正手術症例の検討
10125	C-8	症例展示	叢生および片側性交叉咬合を伴う著しい顔面非対称症例
10126	P-15-3	示説15.顔面非対称	下顎非対称を伴う骨格性下顎前突症患者における咬筋特性に関する研究
10127	P-22-3	示説22.疫学・遺伝子解析	北海道大学病院歯科診療センターにおいて行われた歯槽骨切り術に関する実態調査
10128	O-14-4	口演14.顔面非対称	片側性下顎頭過形成を伴う顔面非対称症例に対する外科的矯正治療について
10129	P-2-4	示説2.診断・治療計画	開咬症例における外科的矯正治療と矯正治療単独の長期経過
10130	O-4-2	口演4.手術・手技	上顎単独骨切りを施行した症例の術後の精度と安定性の検討
10131	P-12-2	示説12.合併症	当院における顎矯正手術後の悪心・嘔吐発生の臨床的検討
10132	O-17-1	口演17.症例	上下顎移動術において鼻腔内過剰歯が咽頭に落下したClass3の1例
10133	O-12-2	口演12.合併症	最近10年間の顎矯正手術における合併症，偶発症に関する臨床的検討
10134	O-12-3	口演12.合併症	Le Fort I型骨切り術後に骨癒合不全となったSkeletal Class II open biteの一例
10135	P-10-4	示説10.術後安定性	下顎枝矢状分割術を施行した骨格性下顎前突患者の長期経過
10136	O-5-1	口演5.骨延長	下顎正中骨延長術の治療バリエーション
10137	O-11-8	口演11.周術期管理	DOACによる抗凝固療法中にヘパリンブリッジを用いて上下顎移動術を行った1例
10138	O-15-3	口演15.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	当院における過去 10 年間の顎矯正手術の臨床統計的観察
10139	P-20-2	示説20.多数歯欠損	上下顎無歯顎の骨格性下顎前突症患者に対して上下顎同時移動術を施行した一例
10140	O-8-1	口演8.機能評価	下顎前突症患者における周術期の挙上時最大舌圧の変化
10141	P-16-4	示説16.顎変形症治療（III級、II級、開咬）	著しい前歯部開咬に対し上下顎移動術を行った一症例
10142	O-3-3	口演3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	3DプリントによるLeFort I型骨切り用位置決め装置の開発
10143	O-4-3	口演4.手術・手技	本邦における外科的矯正治療に関する実態調査
10144	P-10-5	示説10.術後安定性	骨格性II級顎矯正手術の術後安定性の検討
10145	P-2-5	示説2.診断・治療計画	当院における外科的矯正治療を伴う骨格性II級症例の検討

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
10146	P-19-9	示説19.症例	侵襲性歯周炎を伴う下顎前突症患者に対して外科的矯正治療を行った１例
10147	P-19-10	示説19.症例	Le Fort I型および上顎前歯部歯槽骨切り術を併用して治療を行った骨格性上顎前突症患者の長期予後
10148	P-15-4	示説15.顔面非対称	顔面非対称症に対し上下顎骨形成術を行いphysiological positioning strategyを適応した1例
10149	P-4-7	示説4.手術・手技	当科における過去9年間の顎矯正手術の臨床的統計
10150	O-9-1	口演9.顔面形態評価	顎矯正手術による三次元軟組織形態変化　―下顎後方移動術と前方移動術の比較検討―
10151	P-7-4	示説7.顎関節	低侵襲顎矯正治療による咬合の安定化にて下顎頭形態の改善が認められた骨格性上顎前突症患者の1例
10152	P-23-1	示説23.基礎研究	進行性下顎頭吸収に対する骨髄間葉系幹細胞培養上清を用いた再生医学的予防・治療法の開発研究
10153	O-4-4	口演4.手術・手技	癒合不全により再固定を行ったObwegeser 第II法症例の長期経過観察
10154	P-22-4	示説22.疫学・遺伝子解析	当科における顎変形症患者の臨床統計的検討
10155	C-10	症例展示	歯科矯正用アンカースクリューを利用して咬合平面の歪みを改善した欠損歯を伴う成人下顎骨偏位症例
10156	O-13-2	口演13.先天異常	パノラマX線写真を用いたHemifacial microsomia 患者の下顎骨成長に関する解析
10157	P-2-6	示説2.診断・治療計画	術前矯正歯科治療を短縮化したSurgery-Early法による外科的矯正治療に関する臨床的検討
10158	P-3-8	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	下顎頭と関節窩における間隙を定量化する試み
10159	P-10-6	示説10.術後安定性	下顎骨前方移動術を適用した骨格性II級症例の術後安定性と下顎頭形態変化の関連性について
10160	P-19-11	示説19.症例	開咬を伴う顔面非対称に対し上下顎移動術を行った2症例
10161	P-6-4	示説6.気道・睡眠・呼吸障害	睡眠時無呼吸症候群を伴うPierre Robin Sequence患者に対して幼児期に下顎骨延長術を施行した一例
10162	P-1-10	示説1.三次元計測	術前スプリント療法を行った下顎枝矢状分割法におけるCBCTとMRIを利用した術前後の顎関節の評価 第４報
10163	P-14-5	示説14.先天異常	肋骨肋軟骨移行部移植により関節突起部を再建したゴールデンハー症候群の一例
10164	P-19-12	示説19.症例	自家歯牙移植術を外科的矯正治療に併用した２例
10165	O-12-4	口演12.合併症	顎矯正手術における偶発骨折の要因と対応について
10166	O-17-2	口演17.症例	顎矯正手術を契機としてバセドウ病と診断された1例
10167	O-17-3	口演17.症例	Le Fort I型骨切り術後に口蓋正中部に発生したsurgical ciliated cystの1例
E1	P-10-7	示説10.術後安定性	Diagrammatic Prediction of Surgical Outcome in Surgery-First Orthodontic Treatment
E2	O-17-4	口演17.症例	Ortho-surgical management of condylar hyperplasia with different approach: Case reports
E3	P-14-6	示説14.先天異常	Presurgical Orthopedic Treatment with Latham device and PNAM device : A Case Series
E4	P-3-6	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	Evaluation of the change of condylar position after orthognathic surgery using virtual surgical planning
E5	P-3-7	示説3.三次元シミュレーション・コンピューター支援手術	Three-dimensional bony interference after sagittal split ramus osteotomy for patients with facial asymmetry
E6	P-1-11	示説1.三次元計測	Three-dimensional evaluation of the effect of maxillary canting correction on lip canting

登録番号	演題番号	セッション名	演題名
E7	O-7-2	口演7.顎関節	Dentoskeletal differences among medial, anterior, and anteromedial disc displacement in facial asymmetric patients
E8	P-10-8	示説10.術後安定性	Factors affecting Errors of Study on Relapse Rate of Orthognathic Surgery in Angle Class II Malocclusion
E9	P-24-3	示説24.その他	Impaired osseointegration of dental implants associated with orthognathic surgery: Possible regional acceleratory phenomenon
E10	P-24-4	示説24.その他	Effect of Kinesiologic Tape Application Following Enucleation of the Dentigerous Cyst in the Mandible
E11	P-6-5	示説6.気道・睡眠・呼吸障害	Effect of Maxillary Setback Movement on Upper Airway in Patients With Class III Skeletal Deformities: Cone Beam Computed Tomographic Evaluation
E12	P-10-9	示説10.術後安定性	Stability of Le Fort I osteotomy with propeller graft for canting correction in facial asymmetry
E13	P-24-5	示説24.その他	A clinical study of the inferior alveolar nerve damage caused by Carnoy’s solution used as complementary therapeutic agent in cystic lesion with a high recurrence rate.
E14	O-4-5	口演4.手術・手技	J-block iliac corticocancellous bone grafting for post-traumatic premaxilla - Experiences in Taiwan and worth-promoting technique in Southeast Asia